

○ボスクーム栈橋 (Boscombe Pier)



供用開始年	1889年
所有者	Bournemouth Council
栈橋位置	Bournemouth, Dorset, BH5 1BN
栈橋延長	229m(750ft)



本栈橋は、1889年に開設されたが、当初は成功しなかった。戦中には防衛のため切断されたもしたが、1960年頃に鉄筋コンクリートにより再建された。先端部にはパビリオンが建設されたがあまり利用されず、1990年頃には倉庫に近い状況であった。2003年になると、ボーンマス市が栈橋の改修計画を公表したが、2004年には“バスの停留所”が第2級の歴史遺産に指定されたため、この改修計画をそのまま実施に移すことは困難となった。このためデッキを新しくし、照明と中央帯の風除けスクリーンを新設するとともに、栈橋先端部の遊具センターを撤去し、見晴らし所と魚釣り台を設け、2008年5月23日に再オープンした。



2008年に栈橋周辺の地区が再開発され、また欧州で最初のサーフィン用人工礁が建設された。2011年に鉄道がボスクーム地区まで延伸されると、大いに賑わい始めた。その後、栈橋の杭にヘアーピンクラックが見つかったが、構造的な問題はないとして利用は続いている。